

令和7年度自然にやさしい農業促進事業

兵庫県立農業高等学校のホームページ（県農なう）抜粋

農業科 外部講師による有機農業の講義

2025年5月8日(木)



今年度より、農業科では加古川市の事業である、「自然にやさしい農業促進事業」を行っています。その一環として、2年農業科の生徒を対象に有機農業についての講義を有機JAS検査員の前川章様を外部講師にお招きし行いました。有機農業やそれに関わる法令、有機農業を行うポイント、さらには自分たちが経営者になり、地域の諸課題と向き合いながら、どのように経営を行うか、それらの内容を生徒達はグループで話し合い調べ考え最後は内容をまとめ発表を行いました。各グループ短い時間でそれぞれの考えをまとめることが出来ていました。今回の講義で生徒は有機農業の基礎基本に加え、現場の抱える課題等を学ぶことが出来ていました。今後の学習や研究に役立ててもらいたいと思います。

農業科 トマトの定植

2025年5月16日(金)



今年度より、農業科では加古川市の事業である、「自然にやさしい農業促進事業」を行っています。昨日、2年農業科の生徒を対象に有機農業についての講義を有機JAS検査員の前川章様を外部講師にお招きし行いました。今回はその講義を踏まえたトマト栽培に挑戦しようと思い、トマトの定植を行いました。除草、畝たて、マルチ張り、防虫対策のネット張り等を行い、トマトの定植を行いました。これから班ごとに自分たちで管理を行っていきます。生徒達も「おいしいトマトを作りたい」「収穫が楽しみ」と言っています。無農薬なのでいろいろな方法を試しながら、栽培していき、生徒の学びにつながればと思います。

農業科 トマト収穫開始

2025年7月16日(水)



加古川市の事業である、「自然にやさしい農業促進事業」のトマトの収穫が開始となりました。放課後に時間のある生徒で収穫、試食、糖度の測定、アンケートを取りました。自分たちで育てたトマトは一味違った味だと満足していました。また、収穫したトマトを試食してもらい、味や無農薬トマトをいくらで買うか等の意見をもらっていました。これからの収穫分は販売し、多くの方にトマトの評価をしてもらい、今後の学習に活かしたいです。

農業科 ブロッコリーの定植

2025年9月19日(金)



今年度より、農業科では加古川市の事業である、「自然にやさしい農業促進事業」を行っています。2学期ではブロッコリーの有機栽培に挑戦することになりました。夏休みの間にパーク堆肥や油かすなどを入れた圃場に畝を立てることからスタートし、マルチ張り、定植、トンネルの作成を行いました。これから班ごとに自分たちで管理を行っていきます。また、実習後には加古川市観光大使の上野樹里さんからいただいていた、ビデオメッセージを見ました。生徒たちは驚いたり、喜んだり色々な反応をしていました。モチベーションもとても上がっているように感じました。いろいろな方法を試しながら、栽培していき、生徒の学びにつながればと思います。

農業科 外部講師による土壌分析の講義

2025年11月06日(木)



今年度より、農業科では加古川市の事業である、「自然にやさしい農業促進事業」を行っています。その一環として、2年農業科の生徒を対象にpH・EC・硝酸態窒素の土壌分析についての講義を東京農業大学の教授中丸康夫様を外部講師にお招きし、行いました。現在、有機農業を行っている圃場の栽培前と栽培中の土壌、県農の圃場で興味がある土壌を班ごとに分析しました。結果としては、有機栽培を行っている圃場が栽培前より栽培後のEC、硝酸態窒素が高い結果となり、その結果から生徒たちは色々な考察をしていました。農業を科学的な視点で見るとが面白く感じている生徒もいました。また、大学の授業がどのようなものなのかを体験することが出来、大学進学に興味を持つ人も何人かいました。3年次の課題研究、進路に今回の講義を活かしてもらいたいと思います。

農業科 上野樹里さんとの交流

2025年11月26日(水)



今年度より、農業科では加古川市の事業である、「自然にやさしい農業促進事業」を行っています。その活動に注目してくださった、加古川観光大使の上野樹里さんが本校に來校し、2年農業科の生徒と交流しました。最初はみんな緊張した感じでしたが、上野さんが積極的に話しかけていただいたおかげで、少しずつ生徒たちの緊張はほぐれていったように思います。上野さんとの交流では有機農法で育てているブロッコリーの見学、圃場でのダイコンとラッカセイの収穫を行いました。収穫は全員で協力しながら行うことが出来ました。短い時間ではありましたがとても貴重な経験となりました。

農業科 ブロッコリー収穫

2025年11月28日(金)



2年生農業科の生徒が栽培と環境の授業で育てたブロッコリーの収穫を行いました。このブロッコリーは加古川市の事業である、「自然にやさしい農業促進事業」の一環として有機農法で育てた、ものになります。手間暇かけて育てたブロッコリーはとて大きく育ち、生徒達も「凄い大きい!」、やばい!」と歓声をあげていました。今回の栽培では有機農業を行うための多くの知識・技術を習得できたように思います。

農業科 外部講師による有機農業の講義 **New!!**

2026年3月25日(水)



今年度より、農業科では加古川市の事業である、「自然にやさしい農業促進事業」を行っています。その一環として、1年生農業科の生徒を対象に有機農業についての講義を株式会社たかみくらファームの牛塚様を外部講師としてお招きし行いました。今回の講義では、次年度に「栽培と環境」で学ぶ有機農業の基礎基本を学ぶために行いました。次年度有機農業をしっかりと学んで欲しいです。